

健全な事業経営を推進

収益的収入及び支出

〈家庭などに給水するための予算〉

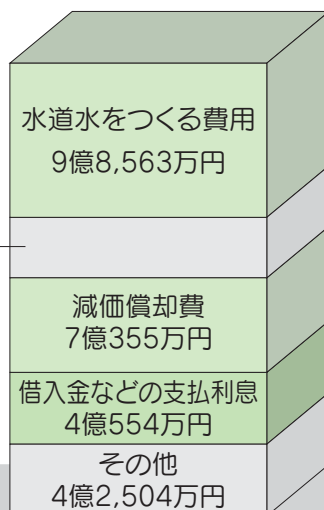
収入

28億2,300万円



支出

27億7,700万円



配水施設の維持管理費
2億5,724万円

●なお、収入支出の差額は、施設整備などに充てるため積み立てる予定です。

平成18年度 水道事業会計予算

本年度の主な事業は、次のとおりです。

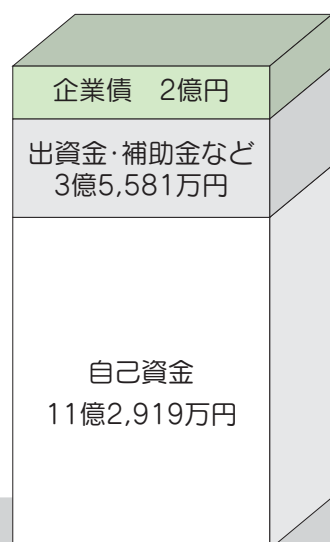
- 老朽配水管を取り替えます。
- 老朽化した豊里台の高架水槽を改築します。
- 新宿取水場から本城浄水場に至る老朽導水管を耐震性のある管に取り替えます。
- 給水装置工事台帳の電子化など、事務・事業の効率化を図ります。

資本的収入及び支出

〈水道施設を整備するための予算〉

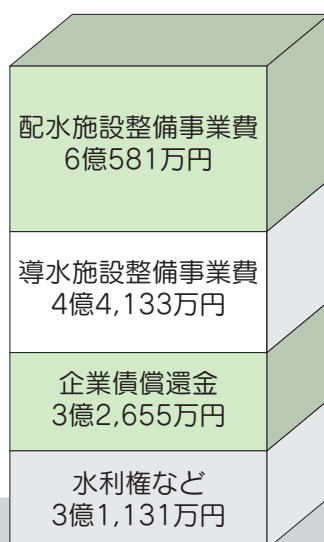
収入

5億5,581万円



支出

16億8,500万円



■出資金

老朽配水管の取り替えや、水利権の取得に係る費用などについて、国の基準による市（一般会計）からの繰入金です。

■補助金

地震対策としての老朽管更新に対する国からの補助金です。

■自己資金

収入支出の不足額は、内部留保されている自己資金（減価償却費などの現金の支出を伴わないもの）で補てんします。